

# 韓国でHPAI（H5N8亜型）続発!!

—韓国でのHPAI（H5N8亜型）常在化の兆しか?—

平成26年7月25日、種アヒル（12,000羽）、肉用アヒル（30,000羽）を飼養する農場で、肉用アヒル出荷時のAI検査で陽性を確認した。この農場は、平成26年3月14日にHPAI（H5N8亜型）発生が確認されている。

韓国での発生戸数（平成26年1月以降）詳細地図は裏面

	鶏	あひる	がちょう	合計
平成26年1月	3	10	0	13
2月	6	7	0	13
3月	2	0	0	2
4月	0	0	1	1
5月	0	1	0	1
6月	0	2	1	3
7月	0	1	0	1
合計	11	21	2	34

●飼養衛生管理基準の再徹底—侵入防止が重要です!!—

- ・防鳥ネットで野鳥等の侵入を防止
- ・人及び車両の出入りの際の消毒等の徹底
- ・鶏舎周囲の消石灰散布の徹底

●発生国への渡航自粛

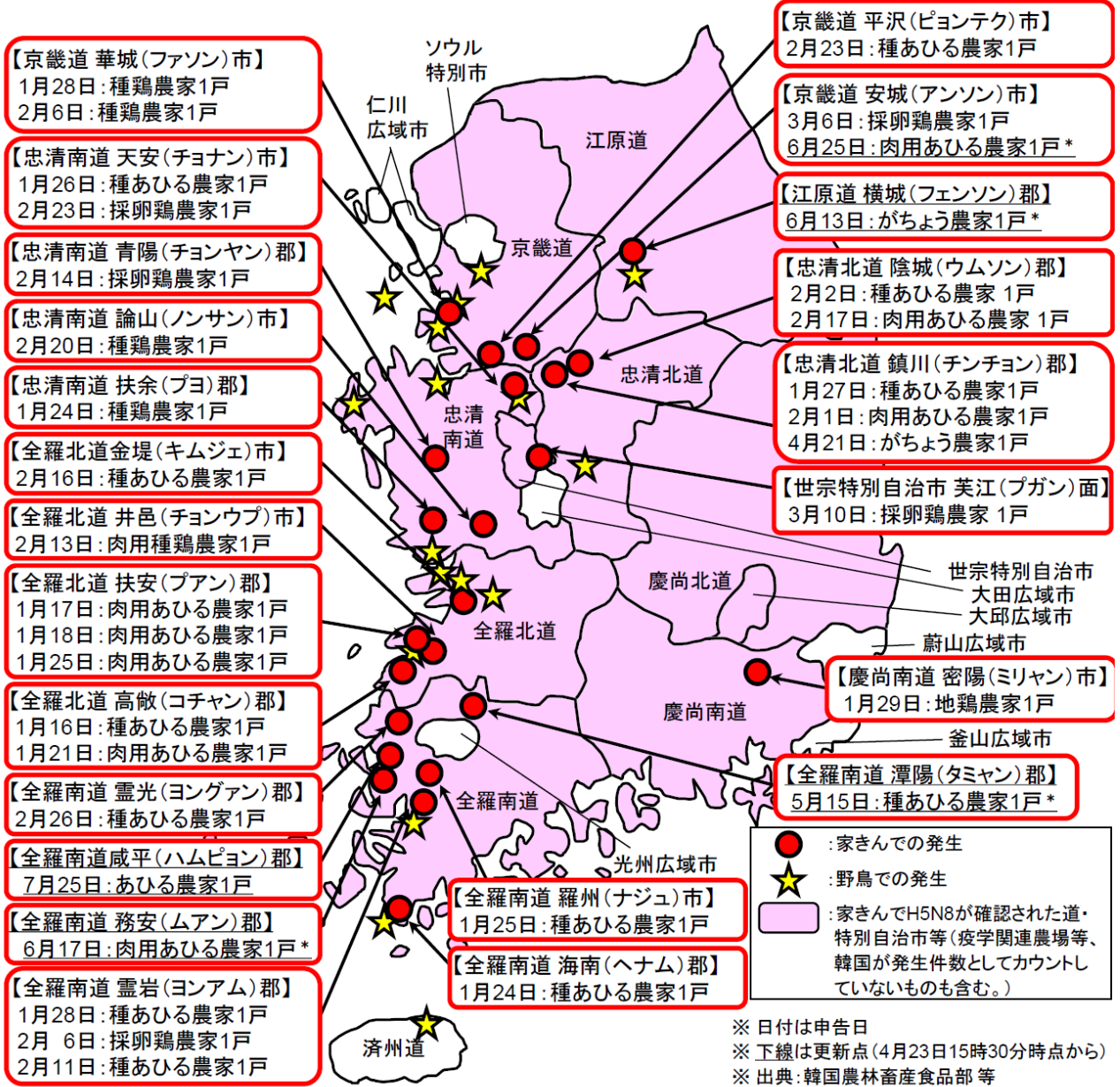
●鳥インフルエンザを疑う場合には、早く通報!!

土日・祝日も通報を受け付けます。

0574-25-3111

守衛に緊急事例である旨を伝えると家保職員につながります。

# 韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型)の発生状況 (2014年1月～)



## 養鶏農家の皆様へ

今年も暑い日が続いています。暑熱対策は万全でしょうか？  
熱中症での死亡も発生しています。暑熱対策のポイントは、

1. 外部からの熱の侵入防止
2. 飼料給与と給水
3. 熱放散の促進
4. 定期的な清掃により空調効率のアップ です。